

◆対象

桃山学院大学の在学生、大学院生、交換留学生

※所属する学部・学科・研究科は問わない ※1人または1グループで複数件応募することも可能
※グループの場合、人数は問わない

◆テーマ

自由 ※社会課題解決に着眼していることが望ましい

◆最終審査 実施日・場所

2022年2月18日（金）あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）

〒545-0011 大阪府大阪市阿倍野区昭和町3-1-57 聖テモテ館

<https://www.andrew.ac.jp/businessdesign/campus/>

◆審査方法

1次審査 ▶ エントリーシート、動画

- エントリーシートによる書類審査
- 自己紹介、応募の目的・動機、意気込み、プランの概要を2分程度の動画で提出
※動画形式は.mp4もしくは.mov ※動画は審査対象となります
- 応募期間：2021年9月24日（金）～12月8日（水）

最終審査 ▶ 1次審査通過者によるプレゼンテーション

プレゼン10分 / 質疑応答5分 あべのBDLで対面開催

1次審査結果発表：2021年12月22日（水）

◆応募方法

エントリー者にお送りするエントリーシートを元に審査書類と動画を「biz-contest@andrew.ac.jp」にメールで送付してください。

エントリー期間：2021年9月24日（金）～12月1日（水）

↓ ENTRY ↓



<https://forms.gle/JWUvDsoJXP3WMm2r8>

◆審査基準

- ①新規性と革新性（独自性・優位性）
- ②実現可能性
- ③収益性
- ④市場成長性（将来性）
- ⑤社会や地域への貢献や波及効果（社会性）

※具体的には、エントリーシートで示される各項目について、総合的に審査を行う

◆最終審査の審査員

牧野丹奈子学長

近畿経済産業局 / 大阪産業局（産創館） / さかい新事業創造センター（S-Cube） / 大阪シティ信用金庫

協力企業（50音順）

akippa株式会社 / 小林製薬株式会社 / ブルーブルーエジヤパン株式会社 / UCCコーヒープロフェッショナル株式会社 / 秀吉会（団体）

◆賞金

プラン実現に向けて必要となるであろう金額を目安として奨励金等を授与します。ただし、プランのレベルによっては各賞の選出がない場合があります。

①最優秀賞（学長賞）…20万円

プラン実現の可能性があり将来性がある高い事業構想レベルである

【特典】各団体が開催するプラン実現に向けたセミナーの受講料補助（上限あり）。プランの実現が現実的になった場合、大阪シティ信用金庫より伴走支援を受けることができる可能性がある

②優秀賞…10万円

プラン実現の可能性は現時点では高くないが、将来性があり、ブラッシュアップにより実現が見込めるプランである

【特典】各団体が開催するプラン実現に向けたセミナーの受講料補助（上限あり）

③企業イチ推し賞…5万円

協力企業が選出した、プラン実現の可能性は現時点では不明だが、将来性を見込み、実現したいと思えるプランである

④オーディエンス賞…3万円

プラン実現の可能性は現時点では不明だが、興味深く観衆の心を掴んだプラン・プレゼンである

⑤イグモモヤマ賞…1万円

プラン実現の可能性や将来性は一切無視して、イグノーベル賞にちなんだ人々を笑わせ考えさせたプランである

◆留意事項

- ①ビジネスプランは未公表・オリジナルのものであること
※桃山学院大学では、本件に関していかなる責任も負わないものとする
- ②応募プランの知的財産権は原則として、応募者に帰属する
※応募プランは審査の通過有無に関わらず、協力企業が事業化を希望する可能性あり
その際は、桃山学院大学が仲介のうえ応募者にその都度了解を得る（一部の改変使用含む）
※特許等の取得を検討しているプランについては、応募者の責任のもと管理をすること
（応募者が必要に応じてあらかじめ法的な手続を行うこと）
- ③応募プランの公表や二次使用の権利は、桃山学院大学（主催）が有し、応募者は著作権人権格を行使しない
※最終審査会は公開形式で行うことがあり、各メディアに広報することがある
- ④応募書類は返却しない
- ⑤一度応募したプランの差し替えはできない
- ⑥暴力団、暴力団関係企業、もしくはこれらに準ずる者又はその構成員（総称して「反社会的勢力」という）ではないこと
- ⑦留意事項に記載する条件等に違反した場合、賞金の返還を求めるとある場合や支援を中止することがある